



## 勤怠管理や経費申請 処理にシステム導入

経理業務等の作業時間を削減、  
ミスの見落としもなくなった

勤務状況把握により業務分担が  
可能になり、残業時間を削減

### 企業情報

#### 業種

情報通信業

#### 事業内容

システム設計・ソフトウェア開発、  
システム構築・運用・保守サービス等

#### 創業

1983年2月

#### 代表者

代表取締役社長 大坂 佳道

#### 所在地

神奈川県川崎市川崎区東田町8番地  
パレール三井ビルディング14F

#### 従業員数

273名

#### 企業紹介

システムやソフトウェア、インフラ構築などITシステムに関わるソリューションを提供するシステムインテグレーター。長年の実績から培った高い技術力を強みに、コンサルティングから、設計・構築、開発、導入後の運用・保守やサポートまで、ワンストップでソリューションを提供する。

Minebea Software Solutions Inc.



<https://www.minebea-ss.com/>



働きやすい組織に向けて各種認定を取得

## 従来の課題

- ・ 社内申請に紙が残っていたため非効率で、記載漏れやチェック漏れも生じていた

従来、勤怠管理や経費等の社内申請は、紙書類と一部グループウェアが併用されている状況で、対面・郵送での提出が必要となっており非効率でした。

また、紙書類での申請だとどうしても記載漏れやチェック漏れが生じることから、そうしたエラーを防ぐためにもシステムの導入が必要だと感じていました。

## 取組概要と実施効果

- ・ Manage OZ03、RPAを導入し、勤怠管理、経費精算等を効率化
- ・ office365導入でテレワーク環境を整備

勤怠管理、経費精算等の効率化を目的にグループウェアシステム「OZO3」を導入し、勤怠管理、工数管理、旅費等の経費精算、社内申請などワークフローの電子化を進めました。システムで残業時間が確認できるため、チーム内で業務分担を行うなど個人への業務集中を防ぐとともにチーム内でのコミュニケーションと情報共有がより深まっています。同時にRPA (Robotic Process Automation) を導入し、経理業務での月次データの入替作業等を自動化することで作業を効率化し、短縮できた時間を別業務に活かせるようになりました。

システム導入で勤務状況の見える化と、個人々の業務状況の共有が進んだことでワークシェアの判断もできるようになり、有休や産休等へのフォローがしやすくなりました。また、当社では在宅勤務が主流となっており、テレワーク環境を整備するため「office365」も導入しました。在宅での勤務時間は勤務状況の確認を徹底し、残業・オーバーワークが生じないように注意しています。



導入したグループウェアによる有休申請

導入したシステムは当社の実情や社員からの要望に沿って選定しており、現行のシステムの運用を通じて社員の意識改革やソフト面でも組織改革を深めて参ります。

また、「資格取得支援制度」に基づき受験費用を全額会社負担にし、資格手当も支給するなど、人材開発と定着率向上に向けた取組を強化しています。今後は、全社員向けにキャリア形成意識改革も含めたマネジメント研修や管理職向けの管理研修を実施するなど、人材面での力量開発にも力を入れて参ります。



代表取締役社長  
大坂 佳道